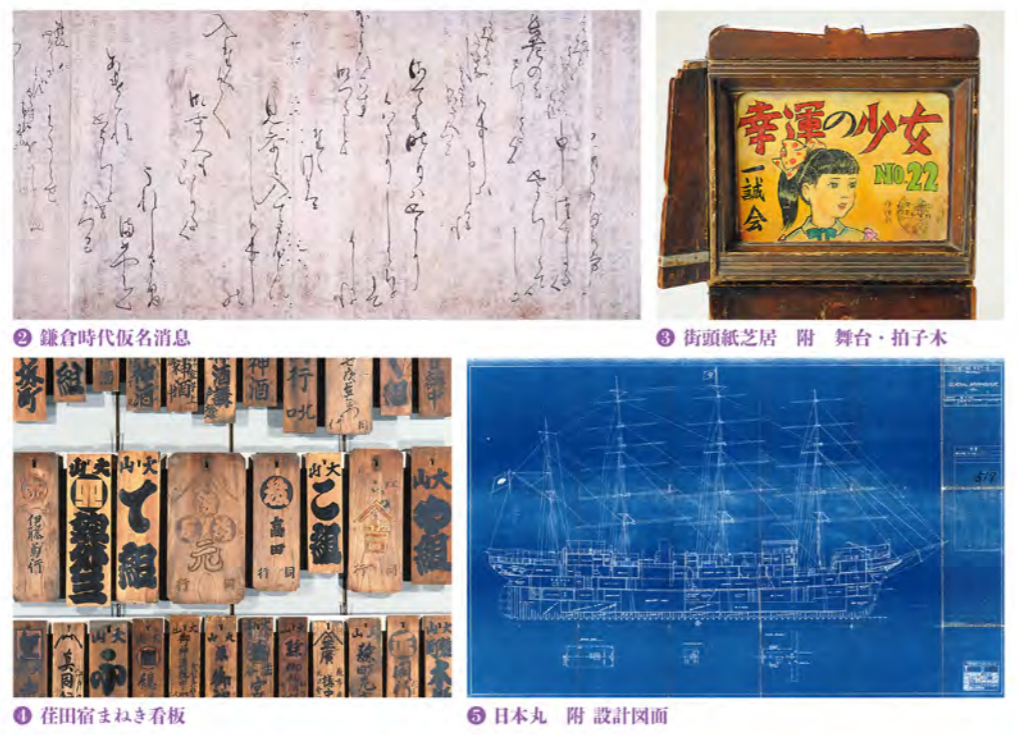


平成二十九年 横浜市指定・登録文化財展



① 木造十一面観音菩薩立像
撮影者・株式会社明古堂

横浜市は、昭和62(1987)年12月に横浜市文化財保護条例を制定し、市域の歴史や文化、自然を理解するうえで重要な価値をもつ様々な文化財、史跡等を指定・登録し、その保存・活用を行っています。
今回の展示は、平成29年度に指定された国と横浜市の指定文化財、また過去に指定された文化財を紹介します。中でも港北区西方寺観音堂の木造十一面観音菩薩立像は、12年に一度、子年の春のみ公開される秘仏で、今回が門外では初の公開となります。横浜市内に伝えられてきた貴重な文化財をじっくりご覧ください。



② 鎌倉時代仮名消息
③ 街頭紙芝居 附 舞台・拍子木
④ 木造十一面観音菩薩立像
⑤ 日本丸 附 設計図面
⑥ 荏田宿まねき看板

- 主な展示資料
横浜市指定・登録文化財
- ◆彫刻(木造十一面観音菩薩立像) 西方寺(港北区)所有 ①
 - ◆絵画(綱本著色釈迦十八天像(写真パネル)) 龍華寺(金沢区)所有(神奈川県立金沢文庫寄託)
 - ◆地域無形民俗文化財(鶴見の田祭り(神具・写真パネル)) 鶴見田まつり保存会(鶴見区)
 - ◆地域史跡(嶺松寺址と千葉氏ゆかりの地(写真パネル)) 上行寺(金沢区)所有
以上平成29年指定・登録
 - ◆古文書(鎌倉時代仮名消息) 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 平成17年指定 ②
 - ◆有形民俗(荏田宿まねき看板) 個人所有(横浜市歴史博物館管理) 平成7年指定 ④
 - ◆有形民俗(灯火具コレクション) 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 平成7年指定
 - ◆有形民俗(街頭紙芝居 附 舞台・拍子木) 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 平成27年指定 ③
 - ◆無形民俗(鶴見川流域の廻り地藏(池辺町八所谷戸)(レプリカ)) 横浜市歴史博物館所有 平成26年指定
国重要文化財
 - ◆歴史資料(日本丸 附 設計図面) 横浜市所有(横浜みなと博物館管理) 平成29年指定 ⑤

文化財展関連行事

- ◆講座
- ①「横浜の平安仏—西方寺十一面観音菩薩立像を中心として—」
萩原哉(武蔵野美術大学講師)
1月6日(土) 14:00~15:30
会場:講堂 参加費:500円 定員:150名(当日先着順・受付は30分前から)
 - ②「街頭紙芝居の文化史」 刈田均(当館学芸員)
1月7日(日) 14:00~15:30
会場:研修室 参加費:500円 定員:40名(当日先着順・受付は30分前から)
- ◆担当学芸員による展示解説
12月9日(土)・23日(土・祝) 11:00~、14:00~、1月8日(月・祝) 11:00~
・各回40分程度。参加費無料(企画展チケットが必要)
・開始5分前までに企画展示室前にお集まりください。
- ◆街頭紙芝居の実演
12月23日(土・祝) 12:00~、13:30~、15:00~の3回
展示する街頭紙芝居の実演です。マンガから冒険活劇まで、昭和の子どもたちをとりこにした街頭紙芝居の世界を体験してください。各回30分程度。参加は無料です。
- ◆廻り地藏の文化財体験
11月25日(土)、12月2日(土)・9日(土)・16日(土)・23日(土)、1月6日(土) 12:30~14:00
廻り地藏(レプリカ)を背負い、昔から続く“無形”の民俗文化財を体験しましょう。時間内にご来館ください。参加は無料です。



横浜市歴史博物館
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
Tel.045-912-7777 Fax.045-912-7781
交通:横浜市営地下鉄「センター北」駅下車、1番出口から徒歩5分
駐車場あり(1時間200円)

観覧料	企画展	企画・常設展セット
一般	200円(160円)	500円(400円)
高校生以下	無料	—

()は20名以上の団体料金です。
横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています

平成29年度 横浜市立学校総合文化祭 主催:横浜市教育委員会
中学校社会科作品展(常設展示室)
2017年12月16日(土)~2018年1月8日(月・祝)
中学校社会科研究発表会(講堂)
2017年12月16日(土)

博物館開館23周年感謝デー
1月26日(金)・27日(土)・28日(日)
全館無料 楽しいイベント盛りだくさん!

次回企画展
「銭湯と横浜—ちょっと昔のお風呂屋さんへようこそ—」
1月24日(水)~3月21日(水・祝)

日本の歴史では、有力者(豪族)たちが自らの権威の象徴として墓造りに夢になっていた、およそ3世紀半ば~7世紀頃までの時代を「古墳時代」として区分しています。
この墓(古墳)は、時代の流れの中で姿を変えていき、やがて有力者たちは権威の象徴を墓以外のものに求めるようになり、古墳もその役目を終えることとなります。
本展では、前方後円墳築造の停止に呼応する形で、爆発的に造られ始める小規模な「群集する古墳」を取り上げ、古墳が造られなくなる(古墳が消えていく)までの様相や特色などを発掘調査の成果や出土品から探ってみたいと思います。



鉄製馬具(平塚市城山横穴墓群出土) 平塚市教育委員会蔵
須恵器高坏(伊勢原市登尾山古墳出土) 比々多神社蔵 伊勢原市指定文化財
変形四獣鏡(大磯町下田横穴墓群出土) 大磯町郷土資料館蔵
金銅装大刀刀装具(伊勢原市日向・浜田1号墳出土) 伊勢原市教育委員会蔵
金銅装馬具(伊勢原市登尾山古墳出土) 比々多神社蔵 伊勢原市指定文化財
須恵器甕(南足柄市塚田2号墳出土) 長福寺蔵 南足柄市指定文化財

横浜会場関連行事

- ◆遺跡展講演会
①「威信財から見た後・終末期古墳の様相—相模・南武蔵を中心として—」
松崎元樹((公財)東京都埋蔵文化財センター広報学芸担当課長)
12月3日(土) 14:00~16:00
②「群集墳としての横穴墓」
池上 悟(立正大学副学長・文学部教授)
12月24日(日) 14:00~16:00
会場:横浜市歴史博物館 講堂
定員:180名(応募者多数の場合は抽選)
申込方法:往復はがきに希望行事名(講演会の回数を明記、各回毎に別のはがきで申込)・開催日・住所・氏名・電話番号を明記して郵送
締め切り:①2017年11月17日(金)必着
②2017年12月8日(金)必着
申込先:神奈川県埋蔵文化財センター 〒232-0033 横浜市南区中村町3-191-1
- ◆展示解説(申込不要)
12月3日(日) 10:30~11:30
12月24日(日) 10:30~11:30
1月8日(月・祝) 13:30~14:30

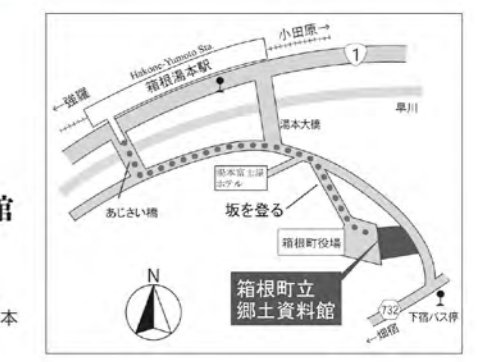
「かながわの遺跡」展に関する問い合わせ
神奈川県埋蔵文化財センター 電話:045-252-8661

平成29年度「かながわの遺跡」展
群集する古墳
かながわの古墳時代終末期を考える



箱根会場関連行事

- ◆遺跡展講演会
「相模地方の国造・在地首長と古墳」
田尾誠敏(東海大学講師・大正大学講師)
2月3日(土) 13:00~15:00
会場:箱根町役場本庁舎4階会議室
定員:100名(応募者多数の場合は抽選)
申込方法:往復はがきに希望行事名・開催日・住所・氏名・電話番号を明記して郵送
締め切り:2018年1月19日(金)必着
申込先:神奈川県埋蔵文化財センター 〒232-0033 横浜市南区中村町3-191-1
- ◆展示解説(申込不要)
2月3日(土) 10:30~11:30
2月17日(土) 13:30~14:30



箱根町立郷土資料館
〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本266
Tel.0460-85-7601
交通:箱根登山鉄道「箱根湯本」駅下車徒歩5分